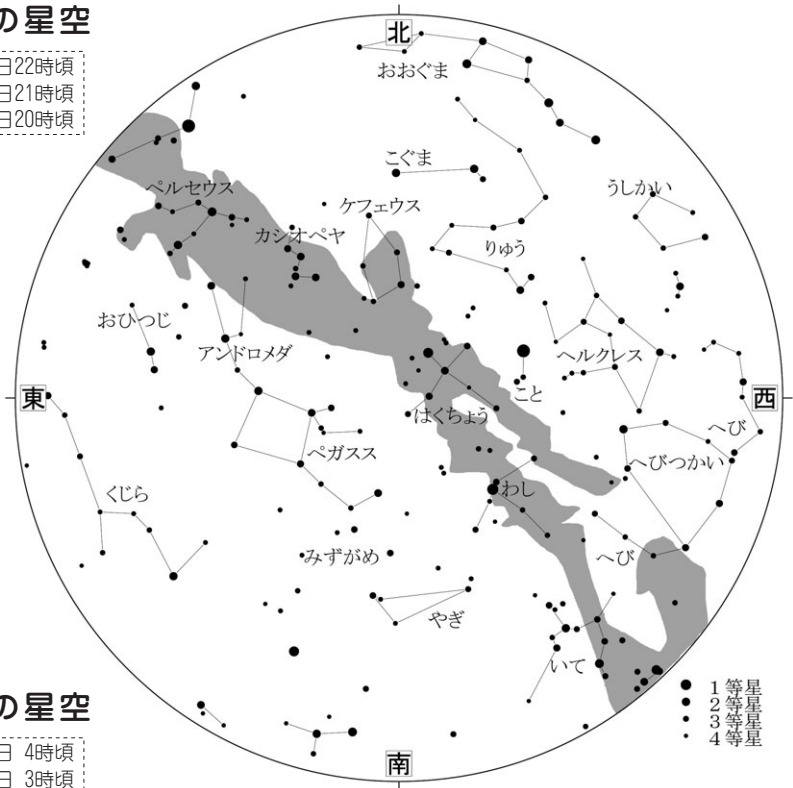




★星空ガイド 9月16日～10月15日

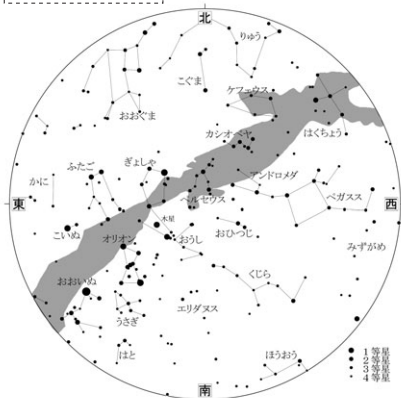
よいの星空

9月16日 22時頃
10月 1日 21時頃
15日 20時頃



あけの星空

9月16日 4時頃
10月 1日 3時頃
15日 2時頃



[太陽と月の出入り(大阪)]

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
9	16	日	5:41	18:03	5:37	17:48	0.0
	21	金	5:45	17:56	11:15	21:33	5.0
	26	水	5:48	17:49	15:21	1:42	10.0
10	1	月	5:52	17:42	18:04	6:40	15.0
	6	土	5:56	17:35	21:30	11:09	20.0
	11	木	6:00	17:28	1:12	14:32	25.0
	15	月	6:03	17:23	5:30	16:58	29.0

※惑星は2012年10月1日の位置です。

<9月22日は秋分の日>

9月22日は秋分の日です。春分と秋分は、昼間の長ささと夜の長さが同じになる日として知られています。そこで、9月22日の大阪での時刻を調べてみると、日の入り時刻は5時45分、日の入時刻は17時55分で、昼間の長さが12時間10分と、夜に比べてすこし長いようです。

これは、地平線から太陽の上端が見えたら日の出とし、太陽の上端が地平線に隠れると日の入り、と定義しているからです。つまり、太陽は円盤状に広がりを持って見えるので、太陽を点像として計算するよりも、見える時間が長くカウントされます。また、地球大気によって太陽が少し浮き上がって見える現象も起こるため、昼間の方が若干長くなります。

大阪の四天王寺では、春秋分に西門から夕日を見ると、大鳥居の真ん中に沈むことで古くからビュースポットとなっています。写真は、友の会会員の森山光明さん(No.6100)が2010年の春分の日に撮影された夕日です。



写真：四天王寺の大鳥居に沈む夕日

<9月30日は中秋の名月>

9月30日は「中秋の名月」、お月見の日です。中秋の名月は旧暦8月15日に行なうものとして決められているため、必ず満月に当たるとは限りません。月齢では13~17くらいで前後するのですが、今年は満月にあたっていますので、まんまるの月を見ることができます。

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
9	16	日	●新月(11時)
	18	火	月が最近(365,752km)
	19	水	月と火星がならぶ
	21	金	月とアンタレスがならぶ
	22	土	秋分(太陽黄経180度)
	23	日	●上弦(5時)
	30	日	○満月(12時)、中秋の名月

月	日	曜	主な天文現象など
10	3	水	金星とレグルスがならぶ
	4	木	月が最遠(405,160km)
	5	金	水星と土星がならぶ
	6	土	月と木星がならぶ
	8	月	●下弦(17時) 寒露(太陽黄経195度)
	15	月	●新月(21時)

嘉数 次人(科学館学芸員)